

長いコロナ禍を耐えた合格者へ祝いと労いのバーチャルメッセージ 本学初、合格通知にAR(拡張現実)技術を採用

東洋学園大学(学校法人東洋学園 本部：文京区本郷 理事長：愛知太郎)は、初の取り組みとして2022年度入学試験の一般選抜受験者への合格通知にAR(拡張現実)技術を採用しました。合格者はスマートフォン等を使い、本学学長と現役学生からのメッセージ映像を見ることができます。ARメッセージ付き合格通知は、2月10日(木)発表以降の合格者に郵送しています。

学長と現役学生が合格をお祝い



本学初の取り組みとして採用したAR(拡張技術)は、実在する風景にバーチャルの映像を重ねて表示するものです。合格通知書に同封されたカードに記載されているQRコードをスマートフォン等で読み込み、ARマーカーにカメラを向けると、そこに本学学長と現役学生が合格をお祝いする映像が映し出されます。

映像は「Welcome to TOYO GAKUEN UNIVERSITY!」「合格おめでとうございます。4月にお会いしましょう」「受験勉強お疲れさまでした」「東洋学園大学で一緒に楽しい生活を送りましょう」などのメッセージで合格者を祝い労う内容となっています。

昨年度までは合格通知書と入学手続きに関する無機質な書類のみを送付していましたが、長いコロナ禍を耐えてきた合格者に対しAR技術を使って祝いと労いのメッセージを伝えることで、夢と希望をもって4月に本学に入学してもらいたい、という想いを込めました。

また、同カードにデザインされた「未来のトビラ」を開いた先のQRコードからは、合格者・入学予定者向けの情報サイト(<https://www.tyg.jp/welcome/>)に移動することができ、合格者は入学までのイベント情報や大学紹介などを確認することができます。

* 本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先 *

東洋学園大学 広報室 (担当：木村・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <https://www.tyg.jp/>